



冬休みが間近に迫ってまいりました。短い期間ではありますが、これまでの一年を振り返り、新たな気持ちで新年を迎えられるように、ご家庭でも励ましの声掛けをお願いします。

下記の事項に気を付けて有意義な冬休みを過ごすことができるよう、ご協力をお願いいたします。

◎ 規則正しい生活を

冬休み中は生活のリズムが不規則になりがちなことから、体調を崩すこともあります。休み中も規則正しい生活を送れるように声掛けをお願いします。荒井小メディアコントロールへのご協力もよろしくお願いいたします。

◎ 家族団らんの時間を

家族の一員として仕事を担当したり、来客への挨拶や接待の仕方等を身につけたりする良い機会です。また、お子さんとゆっくり時間を取って話したり遊んだりする等、家族の交流を深めていただければ幸いです。

◎ 事故のない安全な暮らし

事件や事故に巻き込まれないように、“自分の身は自分で守る意識”を持たせてほしいと思います。子供だけでゲームセンターやカラオケ店、繁華街等に行かないようにお話しください。パソコンやスマートフォン等のインターネット利用についても、事件に巻き込まれることのないよう点検をお願いいたします。

荒井小メディアコントロール

- ①平日、1日のTV&DVD&ゲームなどの時間を合わせて2時間以内にしましょう。
- ②夜9時を過ぎてからの友達同士の通信をやめましょう。

◆今年度4～12月のいじめ事案認知件数

昨年は、6月、9月の生活アンケートに加え、11月の仙台市いじめアンケートを通して、子供たち一人一人のいじめに関する状況把握を行いました。また、日頃の対応として校内外で生じた児童間のトラブルや保護者・地域の方から寄せられた情報を基に、連携して対応した事案も多々ありました。

結果として、今年度の認知件数は **79件（実被害人数60名）** となります。件数としては多い印象を受けますが、軽微であっても訴えがあった場合にはいじめ事案として対応する点、被害児童が複数かつ同様の事案を訴えるケースが多々ある点等から、この数字になったと分析されます。軽微な事案であっても、被害・加害両者に連絡する必要があることも改めてご承知おきください。（※参考：R4同時点105件/実人数85名）

種別としては、「ひやかし・悪口」が最も多く、次いで「軽い暴力」、「嫌なことや危険なことをさせられる」が数値として多く計上されました。そのほとんどが解決済みもしくは解決の見込みですが、少なくとも3ヶ月間は経過観察を要するとの考えから、把握した事案については現在も複数での観察を継続中です。

来年2月の生活アンケートで今年度のいじめに関するアンケートは最後となります。子供たちからの訴えに対して、一つ一つ丁寧に対応していくことを念頭に、今後も未然防止・早期発見・迅速な対応に努めてまいります。

主な種別	件数(件)
冷やかし・からかい・悪口・脅し等	39
仲間外れ・集団による無視等	7
軽く叩かれたり、蹴られたりする等	18
ひどく叩かれたり、蹴られたりする等	6
金品をたかられる等	2
金品を隠される・盗まれる・壊される等	6
嫌なことや危険なことをさせられる等	9
ネットによる誹謗・中傷、嫌がらせ等	1
その他	6
合計（複数該当有）	94

学年	件数(件)
1年	19
2年	21
3年	8
4年	12
5年	16
6年	3
合計	79

※期間 令和5年4月～12月現在
 ※生活アンケート（6・9月）、仙台市いじめアンケート（11月）、日頃の対応等から認知した事案を計上